

美容家電のパイオニア

YA-MAN

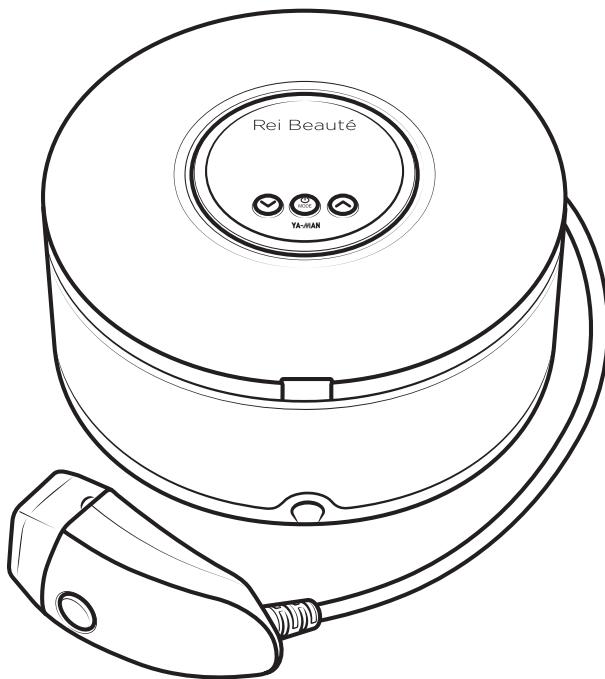
保管用
保証書付

取扱説明書

家庭用光美容器
レイボーテ グランデ

RB Rei Beauté

STA-182



もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	9
ご使用の前に	11
トリートメントをしましよう	14
各モードの使いかた	17
使い終わったら	22
こんなときには	24
アフターサービス	28
●製品仕様	28
●保証について	30
保証書	31

このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときはこの取扱説明書を必ず添付してください。

安全上のご注意

- ・ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- ・異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

●図記号について(次は図記号の例です。)



してはいけないことを示しています。



しなければならないことを示しています。



注意しなければならないことを示しています。



危険

次に該当する人は使用しない。

医用電子機器の誤動作を招く原因となります。

◆医用電子機器を使用している人



- ・ペースメーカーなど体内植込式医用電子機器
- ・人工心肺など生命維持用医用電子機器
- ・心電計などの装着型医用電子機器

禁止

※ご使用の際は、医師またはお使いの医用電子機器メーカーにご相談ください。

! 警告

次に該当する人は使用しない。

事故、肌や身体のトラブルを生じる原因となります。

- ・妊娠中の人、生理中の人、授乳中の人
- ・成長過程の人
- ・アトピー性皮膚炎の人、敏感肌の人
- ・アレルギー体質の人
- ・過度の日焼けで肌がヒリヒリし、炎症を起こしている人
- ・皮膚が化膿し、炎症を起こしている人
- ・化粧品による皮膚炎を起こしている人
- ・かゆみやほてりのあるシミ、物理的刺激などによる病的なシミのある人
- ・ウイルス性のイボ、黒皮症の人
- ・高血圧の人 · 皮膚感覚の弱い人
- ・健康が特にすぐれない人 · 医師の治療を受けている人
- ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人



禁 止

事故、肌や身体のトラブルを生じる原因となります。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・急性疾患 | ・結核性疾患 |
| ・有熱性疾患 | ・血圧異常時 |
| ・伝染病疾患 | ・悪性腫瘍 · てんかん |
| ・傷(傷跡など色の濃い部分) | ・心臓疾患 |
| ・光過敏症 | ・口内、唇や陰部、粘膜など |
| ・体調がすぐれない場合 | ・疲労の激しい場合 |
| ・飲酒や眠気を誘う薬を服用中の場合 | ・整形、手術部位 |
| ・のどぼとけ | ・眼球 |
| ・頭部 | ・まぶた、目の周り |
| ・にきび | ・しみ、ホクロ |
| ・眉、額、頭髪 | ・耳 |
| ・乳首、乳輪 | ・へそ内部 |
| ・大静脈等血管が見える部位 | ・刺青、タトゥー、ボディペイント |

※ご自身で判断ができない場合は、使用前に医師にご相談ください。



禁 止

子供の近くで使用しない。

フラッシュは強い光のため、
目を傷める危険があります。



禁 止

フラッシュ使用直後にフィルター(ガラス板)に触れない。

使用直後のフィルターは高温になるため、指でフィルターに触れると、やけどの原因となります。



禁 止

通気口をふさいだまま使用しない。

発煙・発火の原因となります。

警告



禁 止

過剰な連続使用はしない。
(業務用としての使用など)
20分使用した場合は10分
以上休ませる。
ケガ・発熱・ガラス管の割れ
などの原因となります。



禁 止

ファンが作動しない(「ブーン」と
音がない)ときは使用しない。
そのまま使用すると発煙・
発火・故障・ケガの原因とな
ります。お近くの販売店また
はヤーマンコールセンター
(P.28)にご連絡ください。



禁 止

引火性のもの(アルコール・シン
ナー・ベンジン・除光液・スプ
レーなど)の近くで使用しない。
火災・感電・ケガの原因とな
ります。



異臭・
異常発熱時
使用禁止

異臭・異常発熱したときは使
用しない。
そのまま使用すると破損・
発火の原因となります。



水かけ
禁 止

本体や電源コードを水につ
けたり、洗ったりしない。
浴槽、シャワー、洗面器また
は水の入った容器の近くで
使用しない。
感電・ショート・発火・故障の
原因となります。



禁 止

目には直接照射しない。

目を傷める原因となります。



禁 止

照射部を直視しない。また、
周りの人が見ないようにする。
目を傷める原因となります。



禁 止

暗い部屋で使用しない。
目を傷める原因となります。



禁 止

照射口を黒いものに向けない。
発煙・発火・故障・ケガの原
因となります。



禁 止

衣服や頭髪・物に照射しない。
焦げたり、変色・破損の原
因となります。



衝撃禁止

本体に重い物を置いたり、使
用中に落下させたりなど、強
い衝撃を与えない。
ケガ・故障・ガラス管の割れ
等の原因となります。



用途以外
禁 止

取扱説明書に記載されてい
る用途以外には使用しない。
ケガをしたり、本製品が故障
する原因となります。



使用者の
制限

子供や身体の不自由な人だ
けでの使用は避ける。未成
年の人は保護者同意のうえ、
保護者監視のもと使用する。
ケガをする原因となります。

警告

安全上のご注意



分解禁止

分解や修理・改造はしない。
火災・感電・ケガの原因となります。
高電圧により感電のおそれ
があります。
修理はお買い上げの販売店
窓口にご相談ください。



無理な扱い 禁止

電源コードを破損、加工、束ね
るなど無理に力を加えない。
また、重いものを乗せたり、
挟み込んだりすると、電源
コードが破損し、火災・感電
の原因となります。



タコ足配線 禁止

タコ足配線をしない。
発熱・発火・破損の原因とな
ります。



必ず守る

必ず交流100~240Vで使
用する。(無料修理は国内の
み)電源プラグは根元まで
確実に差し込む。

火災・感電・故障の原因とな
ります。

※海外からの修理保証への
依頼は日本国内で配送、受
取可能な連絡先、住所が必
要となります。



プラグを抜く

万一、異常が発生したら、電
源プラグをすぐに抜く。
動作不良・発煙・異音・異臭
がするなど、異常状態のま
ま使用しないでください。



警告



屋外禁止

屋外・直射日光の下で使用し
ない。
本体が故障する原因となり
ます。



傷んだ コードプラグ 使用禁止

電源コードが傷んだり、壁面
コンセントの差し込みがゆる
いときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因とな
ります。お買い上げの販売店窓
口にて専用電源コードを購入し
てください。



コード引っ張り 移動禁止

電源コードやプローブ側コー
ドを引っ張って製品を移動し
たり、持ち上げたりしない。

感電・ショート・発火・断線の
原因となります。



プラグを抜く

電源コードを抜くときは、必
ず先端の電源プラグを持っ
て引き抜く(金属部に触れな
いようにする)。また、ぬれた
手で抜き差しはしない。

感電・ショート・発火の原因
となります。



プラグを抜く

使用しないとき・お掃除す
るとときは電源プラグを壁面
コンセントから抜く。

感電・ショート・発火の原因
となります。



必ず守る

必ず専用の電源コードを使
用する。

感電・ショート・発火・故障の
原因となります。

警告

安全上のご注意



必ず守る

机の上など固く安定した平らな場所で使用する。

本体底面の通気口がふさがり本体が故障する原因となります。布団や絨毯などの上では使用しないでください。



必ず守る

照射口が汚れていないか定期的に確認・掃除する。

やけどや故障の原因となります。



発火注意

火のそばや炎天下、浴室などの高温多湿の場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。また、火中投入したり、熱器具に近づけない。発熱・発火・破裂・動作不良の原因となります。



必ず守る

ヘッドを脱着するときは、本体から電源コードを抜いた状態で行う。また、ヘッド接続部に触れない。

感電・ケガの原因となります。



注意



禁止

使用前に照射口の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は、使用しない。

肌や指の傷、やけどなどのトラブルや、症状悪化の原因となります。



禁止

トリートメント直後の箇所に、香水やメイクアップ化粧品を使用しない。
(保湿のためのクリーム・ローションは除く)

肌トラブルの原因となります。



禁止

同じ部分に1日2回以上はフラッシュを照射しない。

- ・過度な照射をしても効果は変わりません。「トリートメントの頻度」(P.15)をお守りください。
- ・1回の使用中に、照射部分が多少重複しても問題ありません。



禁止

本体をアルコール・シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤で拭かない。

本体の表面に損傷を与える原因となります。



禁止

ワキの下のお手入れをした直後に制汗剤を使用しない。
赤みが完全に引くまで使用をお控えください。

⚠ 注意

安全上のご注意



禁 止

ペットには使用しない。
ケガの原因になります。



必ず守る

普段から保湿などして、肌が
乾燥しないようにケアする。
肌が乾燥していると、製品の
効果が正しくあらわれない
場合があります。



必ず守る

必ずムダ毛を処理してからフ
ラッシュトリートメントをする。
ムダ毛を処理せずにフラッ
シューを照射すると、毛くずが
製品に付着して焦げの原因
となります。



必ず守る

肌に毛くずが残っている場
合は、手で払って取り除く。
フラッシュ照射時に熱く感じ
ことがあります。



必ず守る

使用後は毎回、「使い終わっ
たら」(P.22)を参照して、製
品に付着した毛くず・化粧品
などを取り除く。
焦げ、故障、肌トラブルの原
因となります。



必ず守る

フラッシュ照射後24時間
は、照射した箇所が紫外線に
あたることを避ける。

24時間経った後でも赤み
がみられる場合は、紫外線
を避けてください。
また、トリートメントをしてい
る期間は日焼け止めなどで
お肌を保護してください。
肌トラブルの原因となります。



必ず守る

使用後、肌のほてりが続く場
合は、冷たいタオルなどで十
分に冷やす。

トリートメント後は個人の体
質や使いかたにより、肌が熱
をもつことがあります。
ほてりなどが気になった場
合は、P.19の14の手順で
処置をしてください。異常が
治まらない場合は医師にご
相談ください。



必ず守る

使用環境温度を守る。
使用できる環境温度は5～
35℃です。使用する場所の室
温を確認してください。
場所を変えた直後は、室温に
対応しないことがあります。
故障・破損の原因となります。

注意



必ず守る

フラッシュモード使用時は、
ヘッド部分に黒い汚れや、毛
くずなどが付着していない
か確認してから使用する。

ヘッドの焦げ、製品故障の原
因となります。



必ず守る

トリートメントした日は入浴
(シャワーは可)、運動、飲酒
を控える。

肌トラブルの原因となります。



必ず守る

プローブを握るときは、通気
口側をふさがないように持つ。
製品の発熱や、低温やけど
の原因となります。



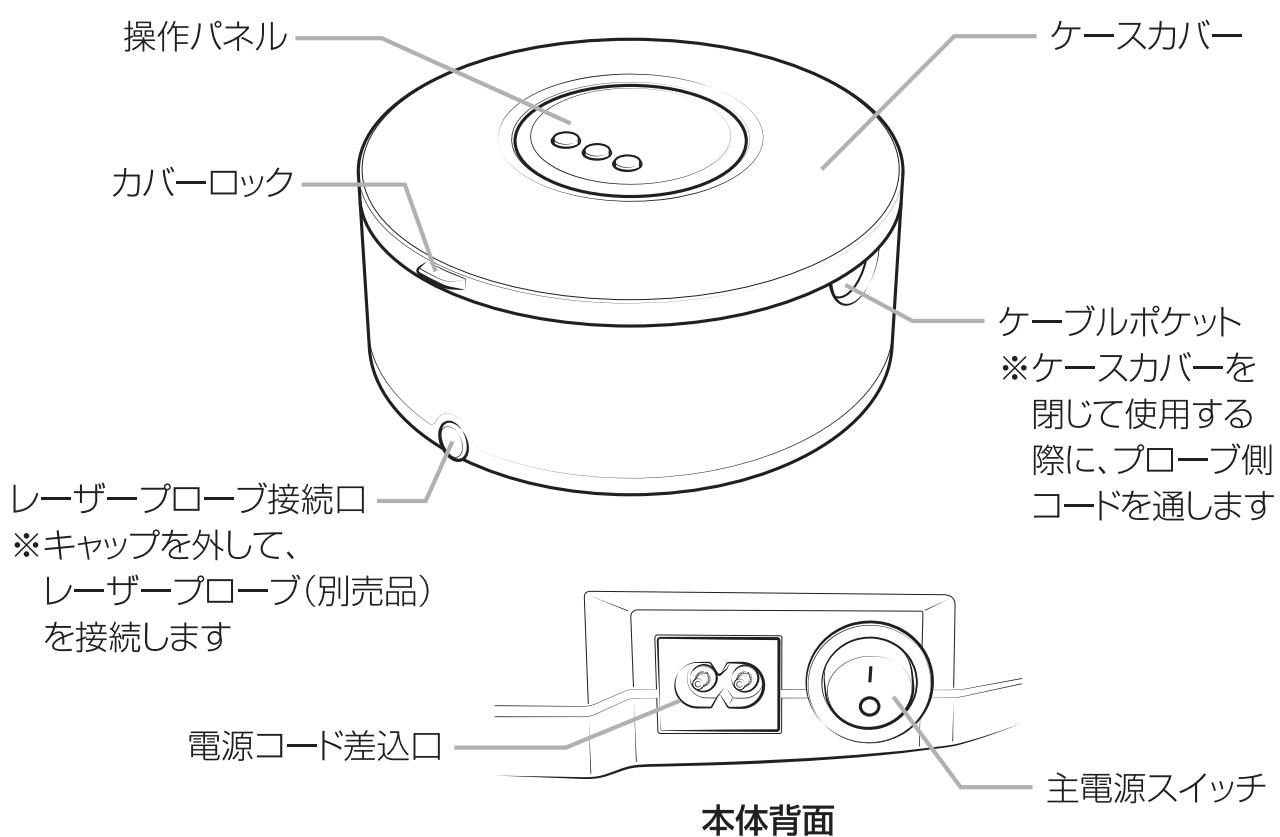
必ず守る

運ぶときは、両手で本体側面
をしっかりと持つ。
本体を落としてケガをした
り、本体が故障する原因とな
ります。

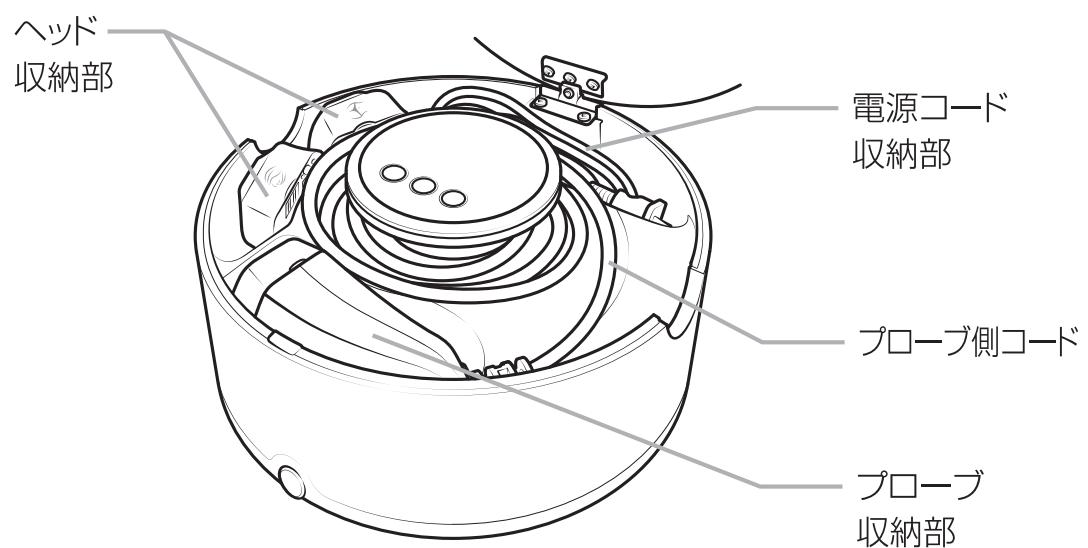
各部のなまえ

●本体

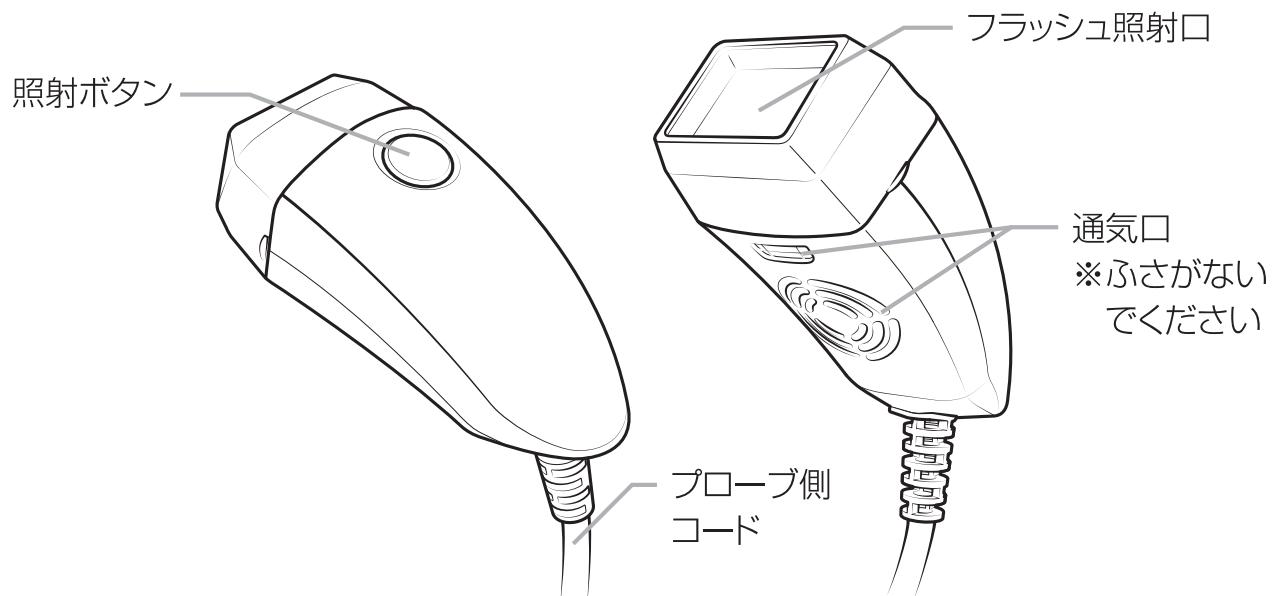
各部のなまえ



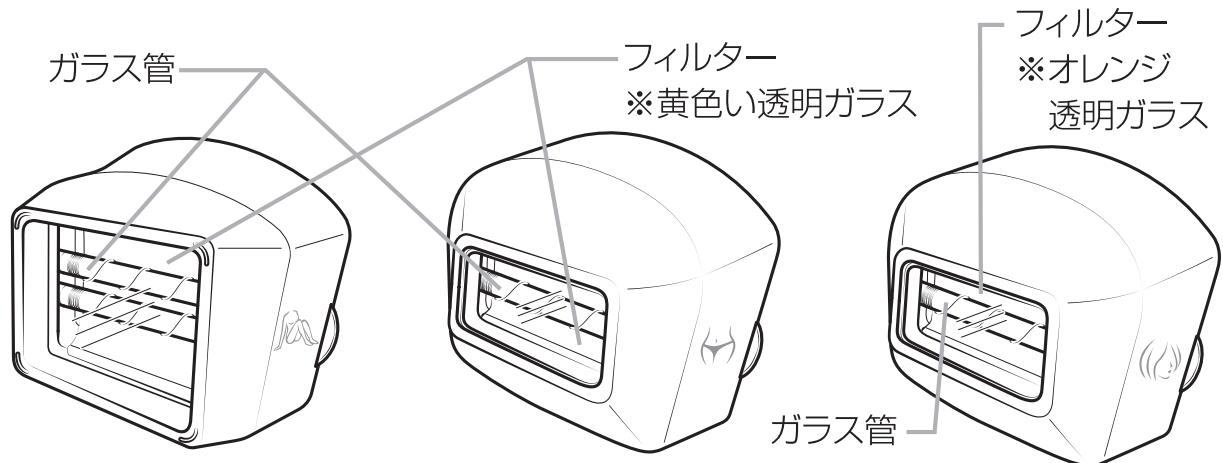
本体内部(収納方法)



●プローブ、ヘッド



ランプヘッド



●付属品

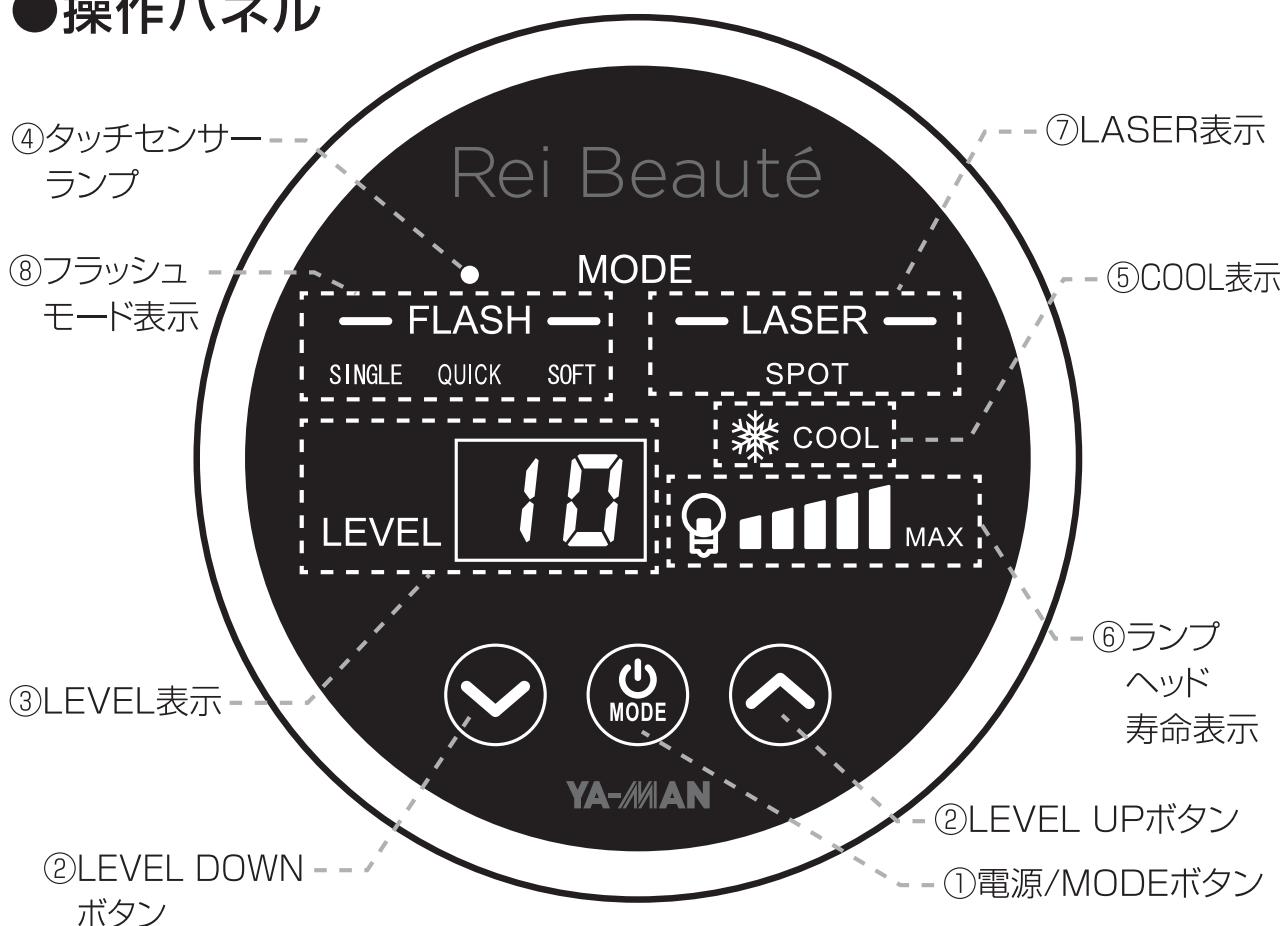
- ・ ラージランプヘッド(※) 1個
- ・ スモールランプヘッド 1個
- ・ フェイスランプヘッド 1個
- ・ 電源コード 1本
- ・ サングラス 1個

※購入時はプローブに装着されています。

ご使用の前に

●操作パネル

ご
使
用
の
前
に



①電源/MODEボタン

オン: 主電源をオンにしてから長押し(約2秒)すると、バックライトが点灯して、電源がオンになります。

(レベル1、SINGLEモード ※ランプヘッド装着時)

オフ: 長押し(約2秒)すると、バックライトが消灯し、電源がオフになります。

フラッシュモード選択:

ランプヘッドを接続して電源/MODEボタンを押すと、フラッシュの照射モードが切り替ります。

電源/MODEボタンを押すたびに、以下のようにフラッシュモード表示(⑧)が切り替わります(「モードについて」(P.14)参照)。

→ SINGLE → QUICK → SOFT →

②LEVEL UPボタン/LEVEL DOWNボタン

LEVEL UPボタン、およびLEVEL DOWNボタンを押すたびに、レベルが1段階ずつ増減し、照射レベルをレベル1～レベル10の間で選択できます。選択しているレベルは、LEVEL表示部に表示されます。

※SOFTモードはレベル「3・5・7」の3つのレベルのみ選択できます。

③LEVEL表示

選択している照射レベルが表示されます。数字が大きいほどフラッシュの照射が強くなります。
また、ヘッドが接続されていないときなどにエラーが表示されます
(「エラー状態について」(P.26)参照)。

④タッチセンサーランプ

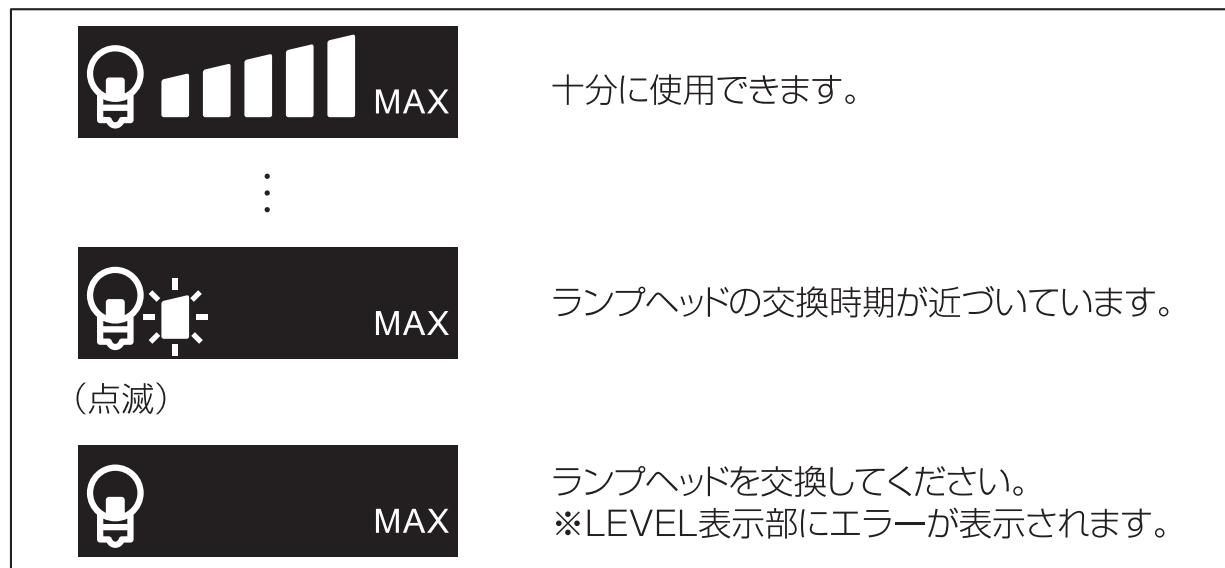
消灯:照射準備中または、照射口がお肌に正常にあたっていないとき
緑点灯:照射口がお肌に正常にあたっているとき(照射可能です)

⑤COOL表示

クールヘッド(別売品)を接続して、電源をオンにすると表示されます(クールモード)。

⑥ランプヘッド寿命表示

ランプヘッドの寿命を目盛りの増減で表示します。
使用状況によって、ランプヘッド寿命表示の目盛りが減っていきます。すべての目盛りが
消灯したらフラッシュ照射できません。新しいランプヘッドに交換してください。



⑦LASER表示

レーザープローブ(別売品)を接続して、電源をオンにすると表示されます
(レーザーモード)。

使用環境の明るさについて

使用環境が暗すぎると目を傷める原因となります。
推奨の使用環境は【天井照明がある部屋の卓上】です。

以下の環境での使用はさけてください。

- ・間接照明の部屋
- ・豆電球など照明が極端に暗い部屋
- ・机の下など影の中

トリートメントの準備

製品本来の効果を得るために、トリートメントの前は必ず行いましょう。

1 トリートメントする部分のムダ毛を必ず処理する。

お手持ちのシェーバーをお使いください。

※ムダ毛が伸びていたり、肌表面にムダ毛が残っていると、やけどの危険があります。

※毛抜き、ワックス等を使用した脱毛は行わないでください。

ご使用の前に

2 ヘッドや照射口に異常がないことを確認する。

破損や変形があるときは使用しないでください。

・汚れている場合は必ずお掃除をしてください。

製品の故障や劣化、やけどやケガ、肌トラブルの原因となります。

お掃除の方法については、「お掃除のしかた」(P.22)を参照してください。

肌への照射テスト

※製品を初めてご使用になる際は必ず行いましょう。

1 トリートメントしたい部位に適したランプヘッドを装着する。

アシなどの広い部分：ラージランプヘッド

ワキなどの細かい部分：スマールランプヘッド

顔：フェイスランプヘッド

2 トリートメントしたい部位付近の目立たない箇所に レベル1から照射する。

照射方法については、「フラッシュモードの使いかた」(P.17)を参照してください。

※同じ箇所に照射テストをしないでください。必ず照射箇所をずらして照射テストを行ってください。

3 照射テスト後、24時間経ってからお肌を確認する。

お肌に異常(赤みや水泡やただれ等)がみられなければ製品の使用が可能です。

トリートメントをしましょう

モードについて

モード	特長	参照先
フラッシュ	キセノンランプによる瞬間的な光をお肌にあてることで、ムダ毛を目立たなくさせます。	P.17
SINGLE (単発)	1回ごとにじっくりと使用する基本のモードです。初めて使用するときや、ワキなどの細かい部分のケアにオススメです。	P.20
QUICK (連続)	照射ボタンを1回押すごとに、自動で最大10回照射するモードです。 アシなどの広い部位のケアにオススメです。 ※必ず移動させながら使用してください。	
SOFT (連射)	弱めのフラッシュを同じ部位に高速連射するモードです。 SINGLEやQUICKモードの瞬間的な刺激が苦手な方、熱に敏感な方にオススメです。 3、5、7回の連射回数を選択できます。	

トリートメントをしましょう

ランプヘッドについて

各部位に適したフラッシュトリートメントができます。

●部位別オススメランプヘッド

部位	ラージランプ 	スモールランプ 	フェイスランプ 
顔	使用不可	使用不可	◆
ワキ	◆	◆	
ウデ	◆	◆	
アシ	◆		
指		◆	
ビキニライン		◆	

フラッシュレベルの設定

- ・ ムダ毛ケアのとき
温かさや少し熱さを感じる程度のレベルに設定してご使用ください。
- ・ フェイスケアのとき
ほんのり温かさを感じる程度のレベルに設定してご使用ください。



- 痛みを感じるレベルでは使用しない。
- レベルを調整しながら使用する。
使用部位によって感じ方が変わりますのでレベルを調整してください。
- 無理に高いレベルで使用しない。
特に肌色の濃い人や日焼けした後は、お肌が光を吸収しやすくなりますが、肌トラブルの原因となります。

トリートメントをしましょ

トリートメントの流れ

<ボディケア>

- ①シェービング→②フラッシュトリートメント→③クールダウン

<フェイスケア>

- ①フラッシュトリートメント→②クールダウン

※男性の方は、髭をシェービングしてからお使いください。

トリートメントの頻度

最初の2ヶ月

2週間に1度



3ヶ月目以降

4~8週間に1度

※1日2回以上、同じ部分にフラッシュを照射しないでください。

※効果の見えかたは使用的部位や個人によって異なります。

※効果が感じられない場合は、初期のトリートメントの頻度を継続してください。

※この製品は永久脱毛をするためのものではありません。

お手入れを中止すると効果を感じにくくムダ毛の量は徐々に元に戻るように感じることもあります。



過度な使用はしない。

上記頻度を超えて使用する場合は、必ずお肌の状態を確認しながら使用してください。また、1日の使用回数は必ず守ってください。
肌トラブルの原因となります。

ヘッドの着脱方法

※着脱は本体から電源コードを抜いた状態で行ってください。電源を入れたままヘッドを取り外すとエラーが表示されます（「エラー状態について」（P.26）参照）。

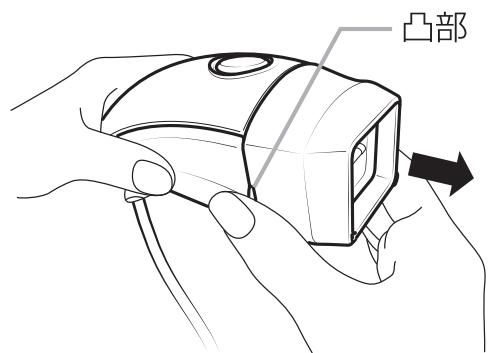
※ランプヘッド寿命表示の目盛りが消灯したら、ランプヘッドの寿命です。新しいランプヘッドと交換してください。寿命が過ぎたランプヘッドは使用できません。

1 本体から電源コードを抜く。

2 ヘッド左右の凸部を持ってまっすぐに引き抜く。

※安全のため着脱は固めになっています。

着脱時にピンが曲がらないように注意してください。

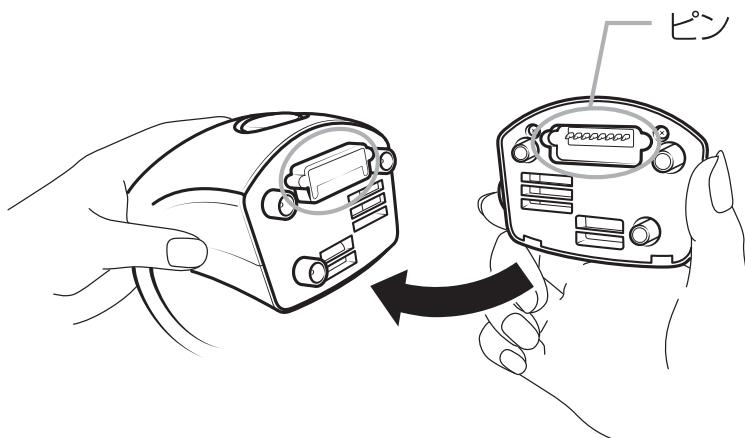


3 図のようにプローブの穴に、上下の向きに注意しながら内側のピンを合わせるようにして、奥までしっかりと差し込む。

※安全のため着脱は固めになっています。

着脱時にピンが曲がらないように注意してください。

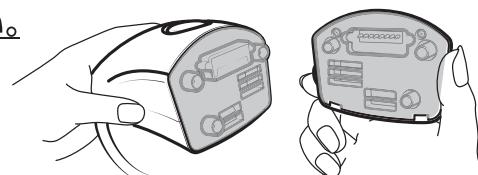
※しっかりと差し込まれていないと、エラーや誤動作の原因となります（「エラー状態について」（P.26）参照）。



警告

ヘッドを脱着するときは、本体から電源コードを抜いた状態で行う。また、ヘッド接続部（グレー部分）に触れない。

感電・ケガの原因となります。



ヘッド接続部… グレー部分

トニーメントをしまじゅう

各モードの使いかた

フラッシュモードの使いかた

●使用上のご注意

- 照射口がお肌にあたったことを感知してフラッシュが照射できる、安全機能を備えています。
- レベルにより照射準備完了までの時間が長くなります。
- 安全のため照射中に照射口の温度が上がってくると、照射準備時間が長くなります。その場合は一度電源をオフにし、10分ほど休ませると、標準の時間で照射ができます。
- 電源をオンにしてから20分経つと自動的に電源が切れます(オートオフ)。再度使用するときは、10分以上あけてからご使用ください。故障の原因となります。
- ランプヘッド(ガラス管)には寿命があります。
※寿命を過ぎたランプヘッドは使用できません。

- 1 本体を平らな場所に置き、カバーロックのつまみを持ち上げてケースカバーを開く。
- 2 本体から電源コードを取り出し、電源コードを本体と壁面コンセントに差し込む。
- 3 プローブを取り出す。
プローブ側のコードを緩めて、本体から出して下さい。
- 4 トリートメントしたい部位に適したランプヘッドを装着する。
アシなどの広い部分：ラージランプヘッド
ワキなどの細かい部分：スマールランプヘッド
顔：フェイスランプヘッド
・ヘッドの着脱方法については「ヘッドの着脱方法」(P.16)を参照してください。
- 5 主電源スイッチを | 側に押して、主電源をオンにする。
主電源がオンになると、本体とプローブ内部のファンが「ブーン」と回り始めます。
故障ではありません。

6 電源/MODEボタンを長押し(約2秒)して、電源をオンにする。

操作パネルのバックライトが点灯します。

7 電源/MODEボタンを押して、フラッシュの照射モードを選択する。

SINGLE(単発)/QUICK(連続)/SOFT(連射)から選択します。

8 LEVEL UP/ LEVEL DOWNボタンを押してレベルを選択する。

- ・ フラッシュレベルは10段階あります。
- ・ 使い始めはレベル1から1つずつレベルを上げて、ご自身に合ったレベルで使用してください。初めから高いレベルで使用しないでください。
- ・ 「ピピッ」と鳴ったら照射準備完了です。ただし、QUICKモードでは音が鳴りません。

※SOFTモードはレベル「3・5・7」の3つのレベルのみ選択できます。

9 サングラスをかける。

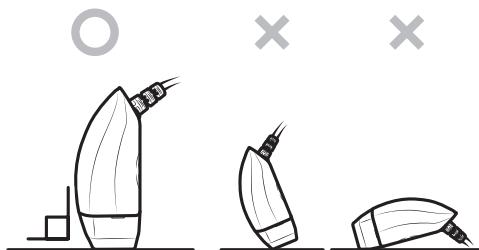
目を保護するため、付属のサングラスをかけてください。

10 照射口全体をお肌にしっかりとあて、照射ボタンを押す。

- ・ タッチセンサーランプが緑色に点灯したら照射できます。

※照射部を直視しないでください。

※通気口をふさがないようにプローブを持ってください。製品が発熱する原因となります。

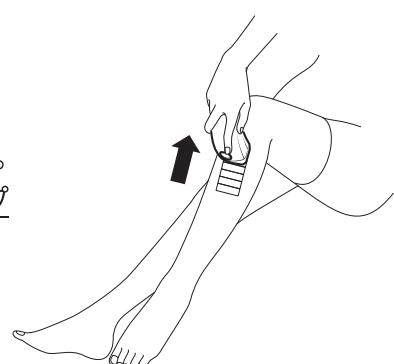


11 図のように少しずつ位置を変えながらトリートメントを行う。

※必ず、照射箇所を移動させながら使用してください。
トリートメント箇所を移動する際は照射ごとにランプヘッドを肌から離して移動してください。

(SOFTモードは同じ箇所に照射できます。)

- ・ 照射口の大きさが1度にトリートメントできる範囲です。



12 トリートメントを終了するときは、電源/MODEボタンを長押し(約2秒)して電源をオフにし、そのまま約5分間ヘッドをクールダウンする。

- ・電源/MODEボタンを押さなくても、約20分使用すると、長めのブザー音が3回鳴り自動的に電源がオフになります(オートオフ)。
- ・ランプヘッドを取り付けたまま、約5分間放置してください。ファンが回ることによって、ヘッドが冷却されます。

13 5分間冷却後、主電源スイッチを○側に押して、主電源をオフにする。

- ・主電源スイッチをオフにするまでファンは止まりません。

14 お肌に熱があるときは、クールヘッド(別売品)または保冷剤・冷やしたタオルなどで冷やす。 その後化粧水・保湿ローションなどで照射したお肌を保湿する。

15 使用後は電源コードを壁面コンセントから抜き、本体やプローブをお掃除する。

- ・「お掃除のしかた」(P.22)に従って、必ず毎回お掃除してください。
- ・トリートメントした日は入浴(シャワーは可)、運動、飲酒を控えてください。

SINGLE/QUICK/SOFTモードについて

電源/MODEボタンで切り替えます。

SINGLE(単発)：照射口をお肌にあて、照射ボタンを押すたびにフラッシュが照射されます。

QUICK(連続)：照射口をお肌にあて、照射ボタンを押すと連続してフラッシュが照射されます。

1回照射したら、次の照射箇所へ移動させます。連続最大10回まで照射が可能です。

※照射口を長い時間お肌から離していると、安全機能により照射がリセットされます。もう1度照射ボタンを押してください。

※レベルを上げるたびに、2回目以降の照射の間隔が徐々に長くなります。

SOFT(連射)：照射口をお肌にあて、照射ボタンを押すたびに高速フラッシュが連射されます。

3回、5回、7回の連射回数を選択できます。

※照射中に照射口がお肌から離れると、安全機能により照射がリセットされます。もう1度照射ボタンを押してください。

※トリートメント箇所を移動する際は照射ごとにランプヘッドを肌から離して移動してください。

各モードの使いかた



警告

- 暗い部屋で使用しない。
目を傷める原因となります。
- 目には直接照射しない。
目を傷める原因となります。
- フラッシュ使用直後のフィルター(ガラス板)に触れない。
使用直後のフィルターは高温になるため、指でフィルターに触れる
と、やけどの原因となります
- 次の部位には使用しない。
事故、肌や身体のトラブルを生じる原因となります。
 - ◆ 傷(傷跡など色の濃い部分)
 - ◆ 眼球
 - ◆ まぶた、目の周り
 - ◆ にきび
 - ◆ しみ、ホクロ
 - ◆ 眉、額、頭髪
 - ◆ 曰焼け

各部位のトリートメントのポイント

トリートメントを行うときは以下のポイントに注意しましょう。

●ワキのトリートメント <オススメ:スマートランプヘッド(△)>

- ・トリートメント前にワキについている制汗剤、香水、クリームなどの化粧品類をきれいに拭き取ってください。
- ・鏡を使用するとお手入れ箇所が見やすくなり、トリートメントがしやすくなります。
- ・ワキなど皮膚がたるみやすい部位は、指でお肌を伸ばしながら行いましょう。
- ・お肌が照射口に入り込むと、熱く感じる場合があります。

●顔のトリートメント <オススメ:フェイスランプヘッド(○○)>

- ・メイクを落とし、清潔な肌へお使いください。
- ・必ずフェイスランプヘッドを取り付けてトリートメントします。
- ※フラッシュを直視しないようにご注意ください。

〈ムダ毛ケア〉

- ・鼻下のヒゲ・頸ヒゲなど狭い部分や、角度の急な部分に使用するときは、使用箇所のお肌を伸ばすようにしながらトリートメントしてください。
- ・トリートメント後は直射日光にあたることを避け、トリートメントをしている期間は日焼けをしないようにしましょう。

〈フェイスケア〉

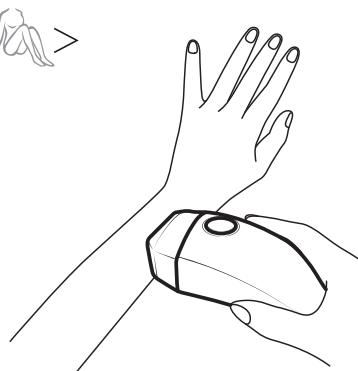
- ・週2~3回を目安に、ほんのり温かみを感じる程度の強さで行ってください。
- ・使用後は化粧水などで肌の保湿をしましょう。

●ビキニラインのトリートメント <オススメ:スマートランプヘッド(△)>

- ・色素沈着が起きている部分や、お肌の色が濃い部分には低いレベルでお使いください。
- ※慣れるまでは必ずレベル1から使用してください。
- ※外陰部およびその周辺の粘膜には使用できません。

●ウデ/アシのトリートメント <オススメ:ラージランプヘッド(△△)>

- ・骨の部分やでこぼこした部分は、ほかの部分よりも痛みなどを感じやすく、赤みなどが出やすくなることがあります。
- ・照射口がしっかりとふさがるように、プローブを図のように縦にあててトリートメントを行ってください。



警告

次の部位には使用しない。

事故、肌や身体のトラブルを生じる原因となります。

- ◆ 傷(傷跡など色の濃い部分)
- ◆ 眼球
- ◆ まぶた、目の周り
- ◆ にきび
- ◆ しみ、ホクロ
- ◆ 眉、額、頭髪
- ◆ 日焼け

使い終わったら

お掃除のしかた

照射口は、使用後に毎回必ずお掃除をしてください。

また本体の故障・動作不良を防ぐために、定期的にお掃除をしてください。

お掃除する際は必ず主電源をオフにし、電源コードを本体と壁面コンセントから抜いてください。

●本体のお掃除

1 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る。

- ・汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。
- ・アルカリ洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使用しないでください。



●ラージ/スマール/フェイスランプヘッドのお掃除

1 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る。

※フィルター(ガラス板)やピンなどの接続部は、水拭きしないでください。
故障の原因となります。

2 お手持ちのやわらかい布や綿棒で、フィルター(ガラス板)に付いた化粧水や、毛くずを取り除く。

※指紋などの汚れも拭き取り、きれいに保ってください。
フィルターが焦げたり、フラッシュの性能低下、故障、肌トラブルの原因となります。

使い終わったら



警告

- お掃除するときは電源コードを壁面コンセントから抜く。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 本体内部に水が入らないようにお掃除する。
感電・ショート・発火の原因となります。



注意

- アルカリ洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使用しない。
- 化粧水やローションが付着した状態で放置しない。

使い
終わ
った
ら

保管のしかた

- 長期間使用しないときは、本体やヘッドのお掃除をしてから保管してください。
- 使用しないときは、本体の主電源をオフにし、電源コードを壁面コンセントから抜いて保管してください。
- ストーブやヒーターのそば、浴室など高温多湿の場所、直射日光のある場所、不安定な場所でのご使用および保管は避けてください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- P.9のイラストを参考にコードやヘッドを収納してください。

保守・点検について

- 長期間使用しなかった本製品を再び使用するときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「困ったときは」(P.24)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンセンター(P.28)までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

こんなときには

困ったときは

本製品をご使用中に異常や、以下の症状がみられる場合は、原因と処置方法をご確認ください。

こんな症状	考えられる原因	処置方法
電源が入らない	→ 電源コードが本体または壁面コンセントに差し込まれていない → 主電源スイッチがオンになっていない → 電源/MODEボタンを長押ししていない	→ 電源コードを本体または壁面コンセントに差し込んでください → 本体背面の主電源スイッチを 側に押して主電源をオンにしてください → 電源/MODEボタンを長押し(約2秒)して電源をオンにしてください
操作ができない	→ エラー状態になっている	→ エラー状態について(P.26)を確認してください
電源が切れる	→ 照射ボタンを押してから20分経過し、オートオフ(自動電源オフ)になつた → 電源コードの差し込みが緩い	→ 再度使用するときは10分以上あけてからご使用ください → 電源コードがしっかりと差し込まれているか確認してください
フラッシュがない	→ 照射口がお肌にしっかりと触れていない(タッチセンサーランプが緑点灯していない) → 照射ボタンを押していない → 照射準備が完了していない	→ 照射口をお肌でふさぐようにしっかりとあててください(P.18) → 照射ボタンを押してください → 「ピピッ」と鳴るまでお待ちください

こんなときには

こんな症状	考えられる原因	処置方法
フラッシュがない	<ul style="list-style-type: none"> → ラージ/スマート/フェイスランプヘッドのいずれかがしっかりと装着されていない → ランプヘッド以外を装着している → レーザープローブ・クールヘッド(別売り)を本体に接続している 	<ul style="list-style-type: none"> → ラージ/スマート/フェイスランプヘッドのいずれかをしっかりと装着してください(P.16)
フラッシュが熱く、または痛く感じる	<ul style="list-style-type: none"> → レベルが高い → お肌表面にムダ毛が残っている → 日焼けやほくろのある部位に使用した 	<ul style="list-style-type: none"> → LEVEL DOWNボタンを押してレベルを下げてください → ムダ毛をしっかりと処理してください 毛くずを手で払ってください → 使用禁止部位を確認してください(P.2)
フラッシュがまぶしい	<ul style="list-style-type: none"> → 照射口がお肌から浮いている 	<ul style="list-style-type: none"> → 照射口をお肌にしっかりと密着させてください 付属のサングラスをかけてください
「ブーン」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> → ファンの動作音です 異常・故障ではありません 	

エラー状態について

ヘッドがしっかりと装着されていないときなど、操作パネルのLEVEL表示部にエラーが表示されます。

以下のエラー内容を確認し、エラー原因を解消してください。

エラー表示	内容	対処方法
E0	ヘッドが装着されていない	ヘッドを装着する
E1	ランプヘッド交換のお知らせ (フラッシュランプの寿命)	新しいランプヘッドに交換する ※購入については、「消耗品」 (P.29)を参照してください。 ※寿命が過ぎたランプヘッドは 使用できません。
E2	ヘッド認識エラー (正しくヘッドが認識されない)	ヤーマンコールセンター(P.28) に連絡する
E3	高温注意	そのままの状態で 30 分以上時 間をおいてから使用する

こんなときは

よくあるご質問

こんなときは

Q	A
フラッシュが熱く感じたり、赤みや痛みが出るのですが?	フラッシュは多少の熱さを感じますが、お肌には問題ありません。 熱さを感じる原因としては、長いムダ毛が残っていたり、日焼けしたお肌に照射した場合などがあります。 ムダ毛を処理し、日焼けしていない状態で使用してください。 赤みや痛みが出た場合は、ただちに使用を中止してお肌を冷却・保湿してください。 治まらない場合は、それ以上の使用はせずに、医師にご相談ください。
フィルター(ガラス板)の汚れが取れない?	お掃除をしても汚れが取れない場合は、販売店または、ヤーマンコールセンター(P.28)にご連絡ください。
1日に何回使用しても大丈夫ですか?	同じ箇所に1日2回以上、フラッシュを照射しないでください。 熱による刺激が強く、肌トラブルの原因となります。
フラッシュ直後に、焦げたにおいがするのですが?	フラッシュによりムダ毛に熱が加わったためです。 製品本体からにおいがする場合は、ただちに使用を中止して本体の主電源をオフにし、電源コードを抜いてください。 また、お買い上げの販売店窓口、またはヤーマンコールセンター(P.28)にお問い合わせください。

アフターサービス

●廃棄について

本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

●お問い合わせ先

本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター 固定電話など **0120-776-282**(通話料無料)
受付 9:00~17:00(土・日・祝日を除く) 携帯電話・PHS **0570-550-637**(通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ日が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

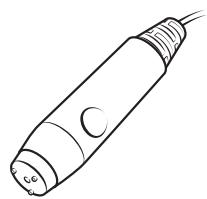
※月曜日はお電話が混みあいます。お急ぎでない場合には、火～金曜日の午後2時以降ですと
お電話がつながりやすくなっています。

●製品仕様

定 格	AC100~240V 50-60Hz
消 費 電 力	最大約200W(待機時約9W)
外 形 尺 法	直径約260×高さ約125(mm)(本体のみ)
製 品 質 量	約2.5kg(本体のみ ※プローブを含む)
製 造 国	日本
材 質	本体:ABS樹脂、ポリカーボネート プローブ:ABS樹脂、ナイロン、ポリカーボネート ランプヘッド:ABS樹脂、ナイロン
セ ッ ト 内 容	本体…1台 ラージランプヘッド…1個(※) スマールランプヘッド…1個 フェイスランプヘッド…1個 電源コード…1本 サングラス…1個 ※購入時はプローブに装着されています。

アフターサービス

別売品

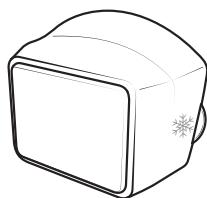


レザープローブ

スポット的なムダ毛ケア、美肌ケアに

品 番：LA-18T

(2016年5月頃販売開始)

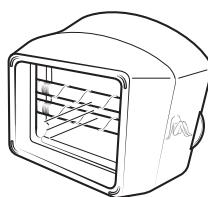


レイボーテグランデ クールヘッド

照射後のお肌のクールダウンに

品 番：SA-281C

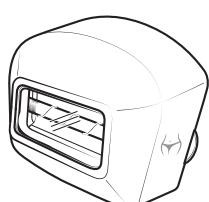
消耗品



レイボーテグランデ ラージランプヘッド

お肌の広い面積への照射に

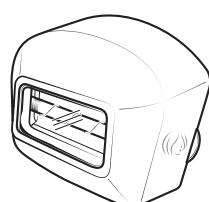
品 番：SA-281L



レイボーテグランデ スモールランプヘッド

細かい部分や凹凸のある部位への照射に

品 番：SA-281S



レイボーテグランデ フェイスランプヘッド

お顔のスキンケアとムダ毛ケアに

品 番：SA-281F

商品詳細、お買い求めはヤーマンコールセンター(P.28)に
お問い合わせください。

WEBサイト ymn.cm/btb1

※予告なく販売を終了する場合があります。



●保証について

- ・通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします（消耗品は除く）。
また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただくことがあります。
- ・保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- ・保証期間中でも有料修理となるケースがありますので、
無料修理規定の説明をよくお読みください。
- ・万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.28)に
ご相談ください。

No.

保証書

持込修理

品名	家庭用光美容器	型番	STA-182
形名	レイボーテ グランデ		
無料修理保証	対象部分：本体		期間：お買い上げ日から1年間
店名・住所・電話 ※販売者名	<p>見本</p> <p>ご購入日をわざと明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。</p>		

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

本書は本書記載内容により無料修理を行なうことを約束するものです。

上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ日がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。

●本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
- 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の転倒・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ 本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

- 個人情報の取扱いについて
個人情報の取扱いについては弊社ホームページ(<http://www.ya-man.com/privacy-policy.html>)をご参照ください。
- 利用目的
お客様の個人情報はご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。
また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。
これらの記録は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045

東京都江東区古石場1-4-4

ヤーマンコールセンター受付 9:00~17:00(土・日・祝日除く)

固定電話など



0120-776-282(通話料無料)

携帯電話・PHS



0570-550-637(通話料有料)



www.ya-man.com

STA182-1-008